

1. 取付足/ベースがついた受液器を、システムメーカーの書面による指示で定義されている、受液器だけではなく内容物(冷媒液)の重さも支えることができるような水平面に置いてください。
2. 受液器をベースプレート上で必要なだけ回転させて、ノズルの適切な方向を確保します。
3. ボルト、平ワッシャ、止めワッシャ、ナットを用意して全ての取付穴を通すことにより、受液器を取付面にしっかり固定します。
4. 正しいサイズ(システムメーカー指定による)の圧力除去装置(他社製品)を、受液器に印がついている逃し口に取り付けてください。
5. システムメーカーの書面による使用説明書に従って、他のシステムパイピングと結合部を取り付けます。
6. 最初の圧力テストを実施する前に、使用時温度が受液器のデータプレートに記載されている範囲内であることを確認してください。
7. システムメーカーの書面による使用説明書に従って圧力テストを実施しますが、テスト圧がこの受液器のデータプレートに記載されている圧力を超えないようにしてください。受液器とラインを調べて、漏れがないことを確認します。
8. 圧力テストの後でシステムと受液器を、システムメーカーの書面による使用説明書に従って、慎重に減圧してください。システムや受液器に、受液器の減圧を妨げるようなバルブ閉塞がないことを確認してください。
9. 漏れがある場合は必要に応じて修理し、漏れチェックのステップ6から8をもう一度実施してください。
10. 受液器とシステムを満たし、システムメーカーの書面による使用説明書に従って使用を再開してください。
11. 検査の前にシステムおよび受液器をシステムメーカーの書面による使用説明書に従って慎重に減圧し、システムメーカーによって指定されているポートから受液器を検査してください。

この説明書の翻訳をご希望の方はウェブサイトをご覧ください:
[ここをクリックする](#) または QR コードをスキャンしてください。



**ご質問ですか？ 1.800.552.9300 または 1.630.293.5910 までお電話いただくか、
www.temprite.com まで Eメールでご連絡ください。**